岐阜県スポーツ科学センター視察研修実施！

9 月 24 日（木)、岐阜県スポーツ科学センターの施設をお借りして、通算で 5 回目（スポーツ健康学科となってからは初めて）となるスポーツ健康学科の針灸科の 1 年生と柔道整復科の 1 年生の合同研修が行われました。

【期　　日】　令和 2 年 9 月 24 日（木）
【時　　間】　9:00 ～ 12:10
【研修会場】　長良川スポーツプラザ 2F 研修室
〒502 - 0817　岐阜県岐阜市長良福光 2070 - 7
☎ 058 - 295 - 6300　//　Fax：　058 - 295 - 6301
【研修内容】
1. 岐阜県のスポーツ振興施策について（担当： 羽田野校長）
2. 岐阜県スポーツ科学センターでの競技スポーツ振興施策について（担当： スポーツ科学課 濱課長）
3. 岐阜県スポーツ科学センター内の視察（担当： スポーツ科学課 大野課長補佐兼係長）

まずは校長先生からの開講の挨拶をいただきました。校長先生の前職の関係より、「岐阜県のスポーツ振興施策について」の講演をしていただきました、岐阜県が県をあげてスポーツ振興に力を入れており、そこに校長先生が尽力していたことがよくわかりました。改めてすごい人だと感じました。また、専門学校の学生だけでなく、大学や短期大学の講義や実技を行うことで、年々、健康になっているということもわかり、フレイルには程遠いお方と再認識しました。施設の外観ですが、昨年度のデータの使いまわしで申し訳ありません（日付のところはトリミングしております)。
岐阜県が県としてこれだけスポーツ振興に力を入れているので、われわれも、スポーツ選手の外傷予防やスポーツ外傷後のケアについての知識とスキルを身につけなければいけないことを改めて認識しました。後からの講演

の大野課長補佐様も強調されていたところだと思います。
続いて、濱課長より、「岐阜県スポーツ科学センターでの競技スポーツ振興施策について」と題して講演をいただきました。岐阜県が国に先んじてこのようなスポーツ施設を計画し、運用していることに改めて驚きを感じました。また、今年度については、日本全国のあらゆるケースで新型コロナウイルス感染症の影響を受けており、特にスポーツの現場では、競技者のみではなく、その競技を支援する企業や地方自治体が長期的な計画をたてて目標としていた東京オリンピックや国民体育大会（2024 年からは国民スポーツ大会と改称されることを知りました）の延期、地方の協議会や試合の中止などなど、スポーツ活動が沈滞している現状を知ることができました。そのような中で、この施設では考えられる限り最適な活動をしていることを知りました。

ここまでは座学中心で、参加した学生も熱心にメモをとったり、レポートをまとめたり、中には瞑想している学生もおりましたが、両先生のお話しをしっかりと聞くことができました。

休憩時間をはさみ、昨今の新型コロナウイルス感染症の対策の一環で、参加した学生を 2 グループに分けさせていただきました。濱課長の案内で岐阜県スポーツ科学センターの施設見学（特に運動測定室）をさせていただくグループと、大野課長補佐の実技指導を受けるグループとに分けました（下の写真は大野科長補佐からの競技者へ指導するためのポイントを参加者全員に説明しているところです）。

施設見学では、本校のトレーニングルームとは全く異なり、県の指定強化選手を中心に、スポーツ医療およびスポーツ科学を活用して選手の競技力向上のための支援に取り組む施設ということもあって、相応の設備とスタッフが揃っていることに感動しました。

昨年も感じたのですが、低酸素室で持久力アップのトレーニング、あの中に入ってみたいです。
床反力計やスティックピクチャー、バイオデックスなど、口頭の説明ではなかなか理解できないので、実際に体験してみたかったのが正直な感想です。

大野課長補佐の体験実習では、トレーニングを競技者に指導する際の指導者が注意すべき点を、相手に指導しながら体験するということを学ぶことができました。

今回の体験を実際の場でもフィードバックできるよう、日ごろから相手に伝える重要性を認識しながら勉強を続け、JATI の認定トレーニング指導者資格を修得できるように、また、最大の目標である柔道整復師や鍼灸師の資格が取れるように頑張ります。

あっという間の 3 時間でした。参加させていただいた学生だけでなく、引率した教員も勉強になりました。本年度から学科名も『スポーツ健康学科』となりましたので、選手の身体的なケアだけでなく精神的なサポートもできる医療人を育成し、社会貢献できる人材を卒業させていきたいと思います。

この参加レポートを読んで、スポーツ科学に興味を持った高校生や社会人の方、本校には岐阜県のスポーツ振興に深く関わった方が校長先生として活動されております。ぜひ、進路を迷われていれば、一度、本校に足を運んでみてください。校長先生はじめ、学校教職員、在校生がお待ちしております。